

ガラス繊維強化ポリプロピレン(GFPP)の特徴



PRIME POLYMER

GFPPは、ガラス繊維とポリプロピレン樹脂を溶融・混練して得られる複合材料です。

ポリプロピレン樹脂の優れた特性とガラス繊維の強度・耐熱性が複合化され、様々な構造部材、耐熱部材に使用されています。

◆プライムポリプロのGFPP銘柄

モストロンL(長繊維GFPP)

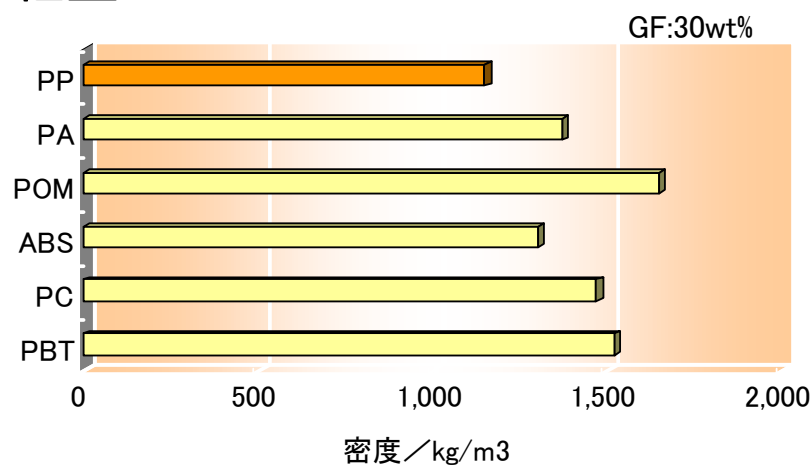
GF長 6~8mm

プライムポリプロ(短繊維GFPP)

GF長 <1mm

※ペレット中の繊維長さ

◆軽量



◆優れた耐薬品性

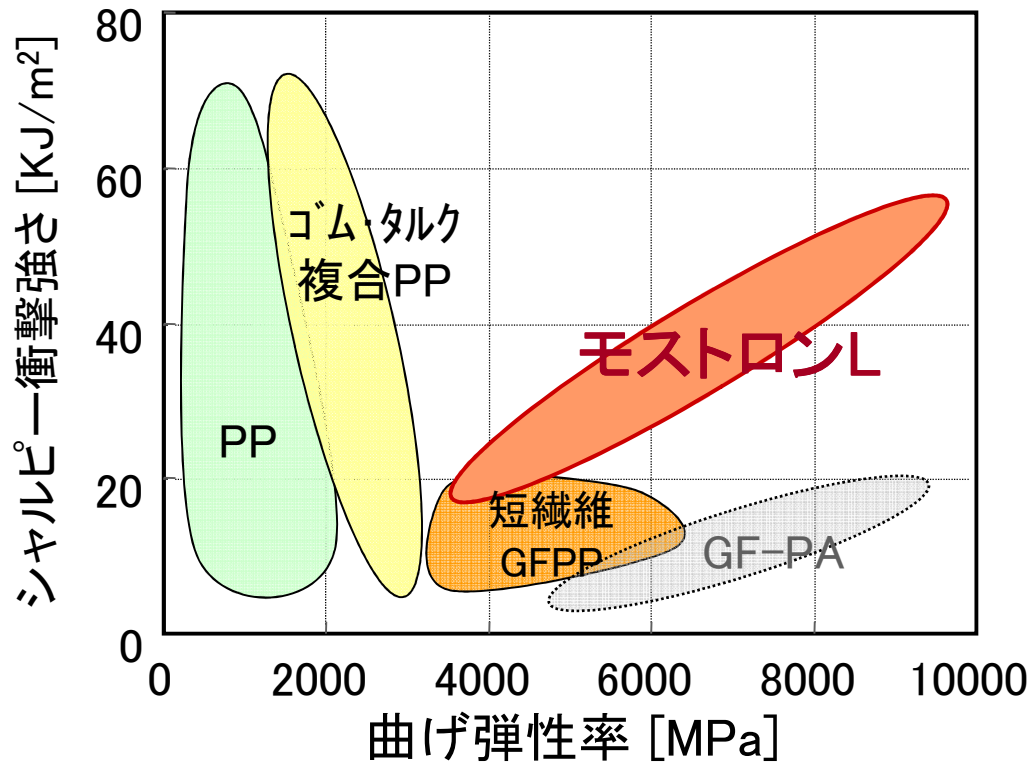
	耐酸性	耐アルカリ性	耐油性
PP	◎	◎	○
PA	○	△	○
POM	△	△	○
PC	◎	○	△
ABS	◎	◎	△

◎:安全 ○:ほぼ安全 △:一部危険 無負荷状態

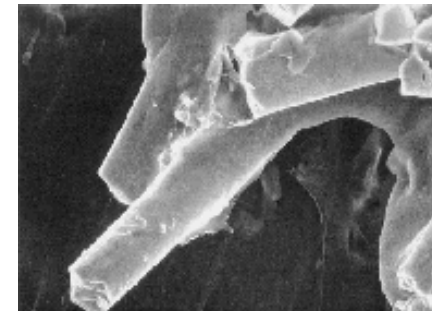
モストロンLの物性



PRIME POLYMER



モストロンLは、当社が開発した高性能な長繊維ガラス強化ポリプロピレン樹脂です。直径10数 μ mのガラスフィラメントを数千本束ねた連続繊維束の1本1本に、ポリプロピレンを均一に含浸させながらストランド状に引抜き、必要な長さにペレット化して製造します。



モストロンLは、独自の製法でGF界面の接着性を高めているため、優れた物性が得られます。

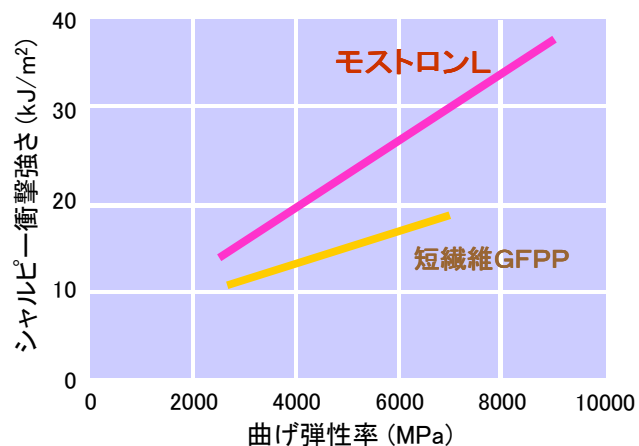
長繊維化の効果



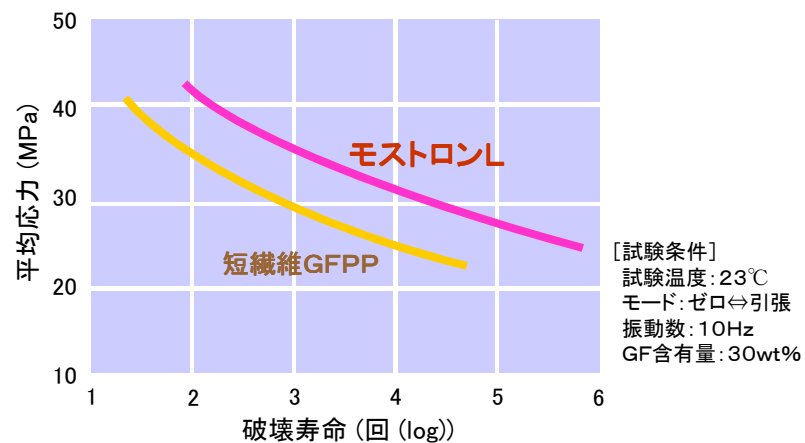
PRIME POLYMER

ガラス繊維を長くすることにより、各種物性が大幅に向上します。

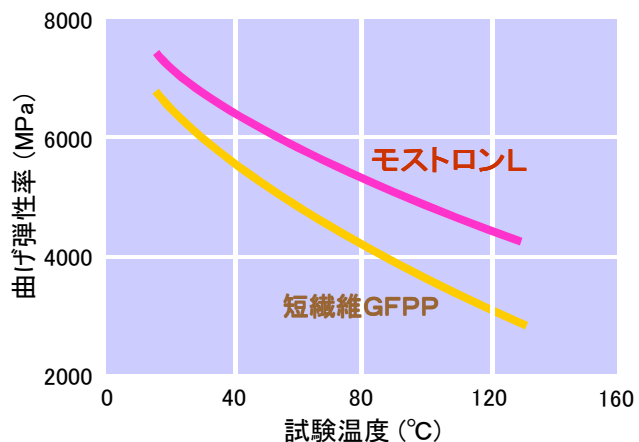
耐衝撃性の向上



振動疲労特性の向上



高温剛性の向上



クリープ特性の向上

